

エレクトロニクス分野の高度化に幅広く貢献 クオリティを追求した ワイヤーハーネス・ソレノイドの供給

弘和電材社

弘和電材社(大田区西蒲田、谷口智一社長、03・5711・7171、<http://www.kowagroup.co.jp/>)は、電線販売・ハーネス加工を目的に、昭和50年10月に設立された。

高度情報化の時代の中、エレクトロニクス技術は急速な進歩を続け、電機製品の動脈ともいえるワイヤーハーネス・ソレノイドなどにも高いクオリティが求められている。同社は、そうしたニーズに応えるべく、数々の実績と高度な技術を活かし、信頼性にすぐれた各種製品の安定供給に努めている。複写機、プリンター、FAX、デジタル印刷機、これらの事務機には同社の供給したハーネスが永年使われている。その他、半導体製造装置や液晶パネル製造装置、デジタルカメラなどの産業機器や光学機器、医療機器にもハーネスを供給している。



谷口智一社長

ワイヤーハーネス・ケーブルの加工に特化した同社は、グローバルな視野で、平成5年いち早くインドネシアに現地工場としてハーモニクス社を設立。平成8年には、東南アジアの販売拠点としてシンガポール事務所を開設し、海外進出したメーカーへの対応も行っている。平成2年、米国の安全規格UL認定を取得。平成19年には環境保全活動の成果としてエコステータスの認証を取得し、加工技術だけでなく、CO₂の排出量管理など環境問題への取組みにも力を注ぐ。

「今後も、時代に即した『世界へ、未来へ、新しい可能性へチャレンジする』という企業ビジョンのもと、エレクトロニクス分野の発展に寄与するとともに、広く社会に貢献する技術の創造に取り組んでいきたい」と谷口社長は語る。



ワイヤーハーネス・ケーブルの加工に特化した技術力